

第4学年 外国語活動学習指導案

日 時	令和2年11月6日（金） 公開授業Ⅱ
児 童	4年2組 男11名 女14名 計25名 4年3組 男10名 女17名 計27名
指導者	T1 吉 田 チェミ T2 千 葉 幸 枝
場 所	体育館

1 単元名 Unit7 What do you want? ほしいものは何かな? (Let's Try! 2)

2 単元について

本単元では、欲しい食材を尋ねたり答えたりする表現について慣れ親しみ、おすすめのオリジナルピザメニューを紹介する。4年生の外国語活動も後半に入り、今まで英語の発音や基本的な表現に慣れ親しみ、友達やHRT及びALTと簡単なコミュニケーションを図る体験を積み重ねてきている。そこで、本単元では、児童同士で二往復以上のやり取りをするような活動を設定することにより、言葉で通じ合うことの楽しさを感じることができると考える。二往復以上のやり取りを実現するために、題材を児童の興味・関心が高い「食材」とした。果物や野菜などの日常生活で使用する身近な食材を用いることで、積極的に自分のピザに必要な食材などを伝え合い、外国語活動を楽しむことができる題材といえる。そこで本単元では、欲しい食材を尋ねたり答えたりする言い方に慣れ親しみながら、自分のオリジナルピザに必要な食材について積極的に尋ねたり答えたりして、自分の理想のオリジナルピザメニューを紹介しようとする姿を目指したい。

3 単元の目標及び評価規準

(1) 単元の目標

おすすめのオリジナルピザメニューを紹介するために、さまざまな食材の言い方や欲しいものを尋ねたり答えたりする表現を知り、その言い方に慣れ親しみ、欲しい食材や個数を尋ねたり答えたりしようとする。また、相手に伝わるように工夫しながら、オリジナルピザを伝え合おうとしている。

(2) 学習到達目標との関連

4学年の到達目標	英語にふれて楽しみ、自分のことを伝えたり、友だちに尋ねたり答えたりしている。
聞くこと Listening	さまざまな食材の言い方や欲しいものを尋ねたり答えたりする表現を理解しようとしている。
話すこと（やり取り） Spoken Interaction	友だちと欲しい食べ物を尋ねたり答えたりして、オリジナルピザを伝え合うことができる。

(3) 単元の評価規準

観 点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	さまざまな食材を表す語や、“What do you want?” “I want ~.”などの表現を聞くことに慣れ親しんでいる。	学級の友だちとオリジナルピザを伝え合うために、さまざまな食材を表す語や欲しい食べ物を尋ねたり答えたりする話を聞いて意味が分かっている。	相手の考えた食材を意識しながら、オリジナルピザの紹介を聞こうとしている。

話すこと (やり取り)	さまざまな食材を表す語や，“What do you want?” “I want ~.”などの表現を用いて，欲しいものを尋ねたり答えたりすることに慣れ親しんでいる。	学級の友だちとオリジナルピザを伝え合うために，相手意識をもって，欲しい食べ物を尋ねたり答えたりしている。	学級の友だちとオリジナルピザを伝え合うために，相手意識をもって，欲しい食べ物を尋ねたり答えたりして紹介し合おうとしている。
----------------	--	--	---

4 児童について

児童は，英語への関心が高く，ALTとも積極的に関わろうとしている。普段の授業では，リズムに合わせて身体を動かしたり，発音したりして外国語活動を楽しんでいる。また，英語を使ったゲームが大好きで，ゲームを通して友だちと触れ合いながら外国語に慣れ親しんでいる。さらに，2クラス合同の授業の時も，T1・T2と積極的に英語を使って会話することを楽しみ，学級の友だちだけではなく他の学級の友だちとも積極的にやりとりをしようとする子が多い。外国語の活動だけではなく，他の教科や活動でも学年で行動する際にも他学級の友達と抵抗なく交流することができる学年集団である。しかし，外国語活動においては，これまでの生活経験や英語に対する意識に個人差があり，知っている英語の単語を進んで話したり，聞こうとしたりする児童もいる反面，話したい気持ちはあるものの，自信がもてずなかなか声を出せない児童もいる。そこで，繰り返し話したり，聞いたりさせながら自信をもって活動できるよう2学級で交流できる良さを生かし支援していきたい。

5 指導にあたって

本単元で扱うたくさんの英単語や表現に触れ，チャンツやゲームを通して楽しみながら学習を進めていきたい。その際，さまざまな食材の言い方や欲しいものを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しませたい。

本単元のゴールを「自分のオリジナルメニューを紹介しよう！」と設定し，単位時間毎の学習に興味をもたせていく。その際，扱う表現や単語が児童の負担にならないよう，語彙数を精選し，スモールステップで学習していく。二往復以上のやり取りを実現するために扱う表現は，“What do you want?” “I want ~, please.” だけではなく，“How many?” や “Do you like~?” など，これまでに慣れ親しんだ表現を十分に扱う場面を設定したい。欲しい食材について相手意識をもって尋ねたり答えたりする活動や，単元の最後の児童が実際に考えたオリジナルのピザメニューや使った食材について友だちに紹介したりする活動の中で，言葉で通じる楽しさを味わわせたい。

また，本校の英語学習のキーワードである『SHARE』の中では，S・H・Eの他に，高学年へ向けて「Respect」も意識させたいと考える。さらに，本単元では，答え方をフレーズではなく文表現で答えさせたい。このことは，5年生以降での教科学習における文構造への気付きにつながっていくものと期待される。

6 単元の指導計画と評価計画（5時間扱い）

時	目標◆・活動○	評 価			
		知 技	思 判 表	態 度	評価規準<評価方法>
1	◆ さまざまな食材の言い方を知る。				<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; width: fit-content; margin: auto;"> 本時では，記録に残す評価は行わないが，目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても，教師が児童の学習状況を確認する。 </div>
	○Let's Watch and Think (P.26~27) ○オリジナルチャンツ ○キーワードゲーム ○ポインティングゲーム(P.26~27)				

2	◆ 欲しいものを尋ねたり答えたりする言い方を知る。				
	○オリジナルチャッツ ○キーワードゲーム ○マッチングゲーム ○テレフォンゲーム				本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。
3	◆ 欲しい食材を尋ねたり答えたりする言い方に慣れ親しむ。				
	○オリジナルチャッツ ○ビンゴゲーム ○Mission Game				本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。
4	◆ 欲しい食べ物を尋ねたり答えたりしようとしている。				
	○オリジナルチャッツ ○テレフォンゲーム ○Let's Go Shopping	や	や		◎ “What do you want?” “I want ~.” “.How many?” などの表現を使って、尋ねたり答えたりしている。 ＜行動観察・ハンドアウト＞ ・児童が書く様子や記述分析から、評価の記録を残す。
5 本時	◆ オリジナルピザを伝え合おうとしている。				
	○オリジナルチャッツ ○ビンゴゲーム ○PIZZA 紹介	や	や		◎ “This is ~.” “I like ~,~,~.” “I like ~.” “Do you like ~?” 等の表現を使って、友だちとオリジナルピザを紹介し合う。 ＜行動観察・ハンドアウト＞ ・児童が書く様子や記述分析から、評価の記録を残す。

7 展開

単元名	Unit7 What do you want? ほしいものは何かな?	5 / 5	目標	○オリジナルピザを伝え合おうとしている。
単元のゴール 『自分のオリジナルメニューを紹介しよう!』				
扱う表現	What do you want? I want (potatoes), please. How many? (Two), please. Here you are. Thank you.			
語彙例	野菜・果物(vegetable, potato, cabbage, corn, cherry), 飲食物(sausage) ▼ 【既出】 What's this? It's (a fruit). Do you have (a pen)? Do you like (blue)? ▼ Yes, I do./No, I don't. I [have/don't have](a pen). 果物・野菜・飲食物・数(1~60)			
段階	主な学習活動及び教室英語 等	○HRTの支援		※指導上の留意点 ◎評価 ●教材/教具 等
導入 5分	【Warming up】 1 はじめのあいさつをする。 Let's start today's English Class. Good morning. How are you? How is the weather?	○HRT主導で行う。 ○笑顔で元気にあいさつする。 ○あいさつの場面もコミュニケーションの場面と捉え、		※楽しい雰囲気作りをする。

	<p>※It's sunny and hot.のように答えさせる。 What day is it today?</p> <p>2 簡単なやり取りを行う。(Small Talk)</p> <p>T1: Hello. T2: Hello. T1: This is fresh pizza. I like tomato, corns, green pepper. Do you like fresh pizza? T2: Oh, sorry. No, I don't. I don't eat green pepper. T1: O.K. Thank you. See you. T2: Goodbye.</p> <p>3 単元のゴールを確認し本時のめあてを伝える。 Today's Goal is _____.</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> 自分のオリジナルピザを紹介し合おう。 </div>	<p>うなずいたり反応したりしながら会話を進める。</p> <p>○自分のオリジナルピザに入りたい好きな食材について伝えていく。 ○簡単な表現ではあるが、あいさつで始まり、あいさつで終わることを理解させる。 ○気付いたことを発表させる。</p> <p>○自分で作ったオリジナルピザを紹介しあうことに興味をもたせる。</p>	<p>●掲示用カード ※あいさつやお礼を言うことに気付かせたい。 ※発表できた子を大げさに褒めるようにする。</p> <p>○学習の流れが分かるようにメニューを掲示する。 ※本時のゴールを伝える前に、単元のゴールも確認する。</p>
展 開 30 分	<p>【Main Activities】</p> <p>4 オリジナルチャンツを通して、欲しいものの尋ね方を知る。 ・ T 1 及び T 2 の発声をまねて繰り返す。 tomato, potato, cabbage, green pepper, corn, cherry, sausage, melon, peach, banana, apple, pineapple, cherry, strawberry, orange, kiwi fruit This is ~. I like ~,~,~.Do you like~? Yes, I do. No, I don't. など</p> <p>5 ビンゴゲームを行う。 ・ あらかじめ食材が記載されているビンゴカードを使用する。 ・ T1 が “Do you like~?” と言ったセンテンスを繰り返して話した後、T 2 が “Yes, I do.” と言った食材に○をつける。“No, I don't.” の食材には○をつけない。 ・ 縦、横、ななめの1列で○がついたら、“Bingo!” と言う。</p> <p>6 PIZZA 紹介を行う。 T1: Hello. T2: Hello. T1: This is fresh pizza.</p>	<p>○ T 1 がワードを担当し、T 2 がセンテンスを担当する。 ○ リズムを体で感じ取り、チャンツを楽しむ。 ○ ワードや基本構文をリズムに乗せる。</p> <p>【演示:T 1 & T 2】 ○ T1: Do you like tomato? T2: Yes, I do. T1: Yes, I do. と言いながら○をつける。 T1: Do you like potato? T2: No, I don't. T1: No, I don't. と言いながら○をつけないことを理解させる。</p> <p>【演示:T 1 & T 2】 ○ 子どもたちの活動前に演示し、活動内容を理解させる。 ○ 協力しながら、ペアでやり</p>	<p>●掲示用カード ●リズムボックス ※オリジナルピザを紹介する表現を何度も発音させる。</p> <p>●ビンゴカード (5種類) ※「リーチ」は、ギャングブル用語のため使わない。</p> <p>●オリジナルピザカード</p>

	<p>I like tomato, cones, green pepper. Do you like fresh pizza? T2: No, I don't. T1: Thank you. See you. T2: Goodbye.</p> <p>・やり取りが終わったら、中間まとめを行 う。</p> <p>○オリジナルピザをしっかり伝え合うことができました。 ▲好きかどうかを聞く言い方を忘れてしまいました。</p> <p>・中間まとめを生かして、PIZZA 紹介を再 開する。</p>	<p>とりさせる。 ※お互いにしっかりと反応し ながら、会話していく。(コ ミュニケーション場面)</p> <p>○中間まとめが終わったら、 場所を移動し、PIZZA 紹介 を行う。</p>	<p>◎相手に伝わるよう に工夫しながら “This is ~.” “I like ~.” “Do you like~?” などの表 現を使い、友だちと オリジナルピザを 紹介し合っている。</p>
<p>終 末 10 分</p>	<p>【Looking back】 8 本時の学習をふり返る。 How was the class? Please raise your hand. Great? / Average. Please write your comment. What did you write?</p> <p>○今日は、友だちのいろいろなオリジナルピザを聞くことができました。 工夫しているピザもあったので、作って食べてみたいと思いました。 ○たくさんの友だちにオリジナルピザを伝えることができました。同じ食 材を使っている、ピザの名前が違っていただけ、どの名前も素敵で した。友だちの作ったピザを食べてみたいと思いました。</p> <p>9 おわりのあいさつをする。 That's all for today's English Class. Thank you for your lesson. See you next time. Let's sing the “Goodbye song” .</p>	<p>○2段階で評価させる。 ○ふり返りの視点を与える。 ・Today's Goal が達成できたか ・できるようになったこと ・友だちのがんばり ・これからがんばりたいこと</p> <p>○元気よく歌う。</p>	<p>※会話の楽しさや新 しい気付き等を記 入させ、その後発表 させる。</p> <p>※感謝の気持ちを忘 れずに表現させる。</p>

8 板書計画

Greeting	自分のオリジナルメニューを紹介しよう！				Looking Back
November	Today's Goal	自分のオリジナルピザを紹介し合おう。			
6 th	LT2 Unit 7-5 1 あいさつ 2 簡単なやりとり 3 めあての確認 4 オリジナルチャッツ 5 ビンゴゲーム 6 PIZZA 紹介 7 ふりかえり 8 終わりのあいさつ				Great!!
Friday					Average
					